枕崎市立別府中学校　学校だより

別府ゆうきくん

枕崎市立別府中学校
令和元年１０月１８日

糧にする　糧を見つける

校長　竹下　誠

朝夕はかなり涼しくなり，日中の暑さも和らいできて秋らしいさわやかな季節となりました。今の季節，学校周辺の畑では，からいもの収穫作業の様子が多く見られます。また，別府では見かけませんが，水田には稲穂が実り，まさに秋らしい雰囲気です。しばらくはこの状態が続いてほしいのですが，きっと，あっという間に「寒い！寒い！」という季節がやってくるのだろうなと思います。

私の実家は，父親は公務員でしたが，米・からいも・大根なども作る，いわゆる兼業農家でした。そのため，中学生までは農作業を手伝う機会も多かったのですが，高校進学後は実家を離れたため，稲刈りの手伝いに帰る程度になっていきました。大学時代，ちょうど今の時期に帰省していたのですが，満月で明るい月夜の夜，父が突然「どら，畑に行っど。」と言います。なんで夜に？と思い聞いてみると，からいもの収穫作業をするのだと言うのです。正直，あまり気乗りしなかったのですが，渋々ついて行くと外は夜とは思えないほど明るく，作業をすることができました。最初は嫌々ながらやっていた作業ですが，いつもは家にいない私の知らないところで，両親はこのような苦労をしながら自分たちを育ててくれているのだなあという気持ちになり，感謝の気持ちでいっぱいになりました。既に父親は他界し，農作業の機会もなくなりましたが，毎年この季節になると思い出します。今にして思えば，父は私に作業をさせることが目的ではなかったのだろうなと思います。

この経験は，自分が生きていく上で私にとっては大きな「糧（かて）」の一つとなっています。糧という言葉はもともとは「食物，食糧」という意味で，「日々の糧」という使い方をしますが，それが転じて実際の食物そのものではなく，「心の栄養」，「活力のもと」，「エネルギー」などの意味で使われるようになったようです。

中学生のこの時期には様々な経験や様々な人との出会い，家族との交流などを通して多くのことを吸収していきます。深く心を打たれたり，はっと気づかされたり，思わぬ失敗をしたりすることが，きっと自分自身の糧となり，自分を大きく成長させる源になっていくのではないかと思います。学校での生活や家庭・地域での生活を通して，ぜひ，できるだけ多くの糧を見つけてほしいと思います。

♪誰かさんが，小さい秋，見つけた♪

１０月も下旬に向かい，天高く馬肥ゆる秋の到来です。ところで皆さん，この「天高く馬肥ゆる秋」ということわざの真意をご存じですか？秋は空気も澄んでいて，空も高く感じられ，馬も肥える収穫の季節だということ，現在では秋の季節の素晴らしさを言う句です。手紙など時節のあいさつとして用いられるので，日本人の常識として知っておくべき言葉の一つでしょう。

しかし，本来の意味は違うのです。昔の中国に北方（今のモンゴル）の騎馬民族が，収穫の秋に大挙して農作物やその収益を略奪にやってきました。そこで前漢の時代に『馬肥ゆる秋には必ず事変・事件が起きる。今年も事前に気を付けよ！』と警戒の言葉として使ったのが始まりだそうです。

本来の意味は「何か起きてからでは遅いから先に気を付けよ」，そして現在の意味「秋は年間のまとめや成長の集大成の時期である」，両方知ってて損はないでしょう。

さて，皆さんの秋はどうですか？小さな努力を大切に，次のステップや集大成に向けて高め合う日々となることを期待します。

別府中学校PTA活動、いつもありがとうございます

最近の３つの活動を紹介します！

ＰＴＡ研修視察

ＰＴＡ三役会

ＰＴＡ代議員会

たくさんの受賞おめでとう！

◆県中学校秋季選抜野球大会南薩地区予選
野球部（優勝）
◆県児童生徒作文コンクール枕崎市審査会
（地区特選）神谷　琳瑚さん
（市特選）　茅野琥太郎さん
（市入選）　恒吉　瑛仁さん
◆南薩地区中学校新人体育大会
卓球部（女子団体４位）
野球部（３位）
男子ソフトテニス部
（眞茅・林ペア：３位）
（団体Ａパート：３位）

『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』

地域が育む「かごしまの教育」
令和元年 11 月 1 日(金)～
枕崎市立別府中
Precious moment　～今，この時を
絵：豊留　耕太

『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』が，１１月１日（金）～７日（木）に今年も計画されています。

これは，社会経済情勢の変化に伴う課題及び基礎学力の揺らぎやいじめ・不登校などの教育上の問題が時代的・社会的課題として顕在化してきている背景を踏まえ，本県教育の充実と発展を図る目的で設けられたものです。

文化祭当日はもちろん，他の学校フリー参観日も，授業や部活動，施設等の参観・見学に，お気軽にご来校ください。

１０月下旬～１１月の行事予定

10/20（日）	第 51 回市民運動会
10/22（火・祝）	即位礼正殿の儀
10/23（水）	身体計測・弁当の日・地区PTA会員等研修会
10/31（木）	文化祭リハーサル・PTAバザー準備
11/ 1（金）～7（木）	地域が育むかごしまの教育県民週間
11/ 1（金）	文化祭・PTAバザー・学校評価委員会
11/ 5（火）～6（水）	第 3 回実力テスト（3 年）
11/10（日）	別府中同窓会球技大会・市内一周駅伝競走大会
11/13（水）	市音楽祭
11/14（木）	第 4 回PTA三役会・代議員会
11/15（金）	市民あいさつ運動・3 年学級PTA

いいね！　We love Makurazaki　いいね！

この度の台風 19 号で被災された地域・世帯の皆さまへ心よりお見舞いを申し上げ，早い復旧をお祈りします！

◆今，私たちはこれまで経験したことのない豪雨や台風などの異常気象を経験しています。そして，それが温室効果ガスによってオゾン層が破壊され，大気や海の温度が上昇していることが原因だともわかっています。

◆私たちの枕崎も，台風が集中して襲来し「台風銀座」と呼ばれた時代もありました。海難史上最大の悲劇「黒島流れ」も枕崎市民として，決して忘れてはなりません。700名以上の死者を出し，鹿児島新聞社が全国に義援金を募ったほどです。

◆その台風で一瞬にして父を，夫を失い，明日からの生計の道を断たれてどん底に沈んだ遺族たち。この人たちを救済するため取り上げられたのが，『鰹節は，いいやはんかなぁ～♪』という独特の売り声で県内至る所に広がった「鰹節バラ売り行商」だったのです。

◆枕崎駅の「鰹節行商婦像」は，多くの市民に，あの悲しみを想起させ，枕崎女性の健気さを語り伝えてくれています。
災害への備えは，いまだに他人事ではありません。